

玉浦西(たまうらにし)地区 災害公営住宅(B-3 二野倉・藤曽根(にのくら・ふじそね)地区)

【住まいの概要】

- 被災した二野倉・藤曽根地区の顔見知りの方々が、以前のように近隣として仲よく一緒に住むため広場を3カ所に設け、中央の広場では夏は盆踊りなどの集いの場で活用できるよう、地域特性に配慮した設計をしています。(別途 参考パース)
- 長屋は各住居をずらして配置し、多様な外部空間をつくりだしています。

(全景パース)



パースはイメージですので、実際とは異なる場合があります。

【地区概要】

- ・事業主体: 岩沼市
- ・造成予定戸数: 21戸
- ・建て方: 戸建・長屋造(二戸一棟住宅、長屋住宅)
- ・構造: 木造(在来工法)
- ・完工予定: 平成26年10月

【コミュニティ形成への配慮】

- 二戸一棟住宅の玄関口が対面するような配置としつつ、各住居の入り口(玄関)は、庇廻り(ひさしまわり。雨除け日除けのための屋根)を大きくとり、二戸一棟住宅の玄関を繋ぐ土間のような空間とすることで、気軽にお茶っごができるよう工夫しています。
- また、各戸に自由な空き地を設けて、住民同士が気軽に顔を合わせられる空間を設計しています。

